

# 道しるべ

## 地域の一員として、一人一人が輝き、進んで社会参加できる児童生徒の育成

豊かな生活に向けて

### 小学部保護者進路研修が行われました

#### 11月11日（金） 大潟つくし苑・南秋つくし苑見学 及び 昼食会

施設の事業内容、利用者の就労や生活の実態、農業と福祉の連携や地域とのつながりについて説明をしていただきました。早い時期から様々な施設を見学し、居心地がよく、自分らしく生活できる場所を見つけてほしいとお話がありました。



大潟つくし苑



南秋つくし苑

#### 11月17日（木） 中学部校内実習見学

土の工房



紙の工房

作業学習及び校内実習のねらいや作業内容について説明を受けながら、4つの工房（木・土・風・紙）の様子を見学しました。また、作業班の配置の仕方や作業学習と就労とのつながりなどの質問に答えていただきました。

実際に施設の中や事業内容、利用者さんの様子を見学できた。早い段階からいろいろな施設を見学するべきだと思った。

#### 研修を受けて ～参加者の感想～

中学部生徒の作業に向かう姿、集中して取り組む姿が立派だった。自分の子にできることは何か、居場所はできるのかと心配になった。

利用者さんが自立して生活していると共に、責任ある仕事を任されており感心したが、うちの子もそうになれるのかと不安になった。



一日一日できることを大切にして、学習に必要な知識や体力、態度を育てていきたい。心の準備は、もっと前から必要だと痛切に感じた。

#### 小学部主事 塚本先生より



実習の内容、生徒の様子を参観して、現在のお子さんを当てはめて考えると不安に感じる場所があったかもしれませんが、でも、大丈夫です！作業活動に子どもをはめるのではなく、その子の能力、適性を考慮し、その子の力を伸ばしていくための作業内容を考えていきます。作業体験等も併せ、毎日繰り返すことで、活動に慣れ、自分の役割が分かり、必要な知識や態度が習熟していきます。だから、大丈夫です！そのために、小学部段階からできること。毎日、朝起きて意欲的に学校に行き、心も体も明るく健康に過ごすことです。